

東北振興電力株式會社
東北振興電力株式會社
設立登記ニ必要有之候條交付相成然ルベシ

局長



書記官



第

號

案 起

昭和十一年十月五日

上申昭和
決定昭和

年 年

月 月

日 日

昭和

年

月

日



東北振興電力株式會社設立登記
控 印 契

水	野	藤	沼	次	田	松	井	吉	田	湯	沢	川	越
大	森	長	瀬	吉	野	富	安	太	和	田	熊	井	野
伊	藤	石	黒	小	林	金	森	兒	玉	菅	原	堀	切
沢	沢	浅	田	酒	升	大	河	内	有	馬	松	岡	野
工	藤	工	藤	助	川	川	俣	信	太	土	田	灰	野
結	城	八	代	太	刀	川	三	好	石	井	南	條	石
佐	木	森	稻	桑	原	有	田	有	有	有	有	有	有
首	藤	橋	垣	瀬	瀬	瀬	瀬	瀬	瀬	瀬	瀬	瀬	瀬

東北興業株式會社定款

昭和十一年六月十六日認可

282

(白井納)

東北興業株式會社定款

第一章 總 則

第一條 本會社ハ東北興業株式會社法ニ依リ設立シ東北興業株式會社ト稱ス

第二條 本會社ハ東北地方ノ振興ヲ圖ル爲同地方ニ於ケル殖産興業ニ關スル業務ヲ營ムヲ以テ目的トス

第三條 本會社ノ資本ハ三千萬圓トス但シ政府ノ認可ヲ受ケ之ヲ増加スルコトヲ得

第四條 本會社ハ株金全額拂込前ト雖モ其ノ資本ヲ増加スルコトヲ得

第五條 本會社ハ本店ヲ仙臺市ニ、支店ヲ東京市ニ置ク

第六條 本會社ノ存立期間ハ設立登記ノ日ヨリ五十年トス但シ政府ノ認可ヲ受ケ之ヲ延長スルコトヲ得

第七條 本會社ノ公告ハ官報並ニ本店所在地ニ於テ所轄裁判所ガ商業登記事項ヲ公告スル新聞紙ヲ以テス

第二章 株 式

第八條 本會社ノ株式ハ六十萬株トシ一株ノ金額ヲ五十圓トス

第九條 本會社ノ株式ハ記名式トシ政府、公共團體、帝國臣民又ハ帝國法人ニシテ社

員、株主若ハ業務ヲ執行スル役員ノ半數以上又ハ資本ノ半額以上若ハ議決權ノ過半數ガ外國人又ハ外國法人ニ屬セザルモノニ限り之ヲ所有スルコトヲ得

第十條 本會社ノ株主ニシテ前條ノ資格ヲ喪失シタルトキハ遲滞ナク其ノ旨ヲ會社ニ通知シ且其ノ資格喪失ノ日ヨリ二箇月以内ニ其ノ株式ヲ他ニ讓渡スコトヲ要ス

株主前項ノ規定ニ違反シテ其ノ株式ノ讓渡ヲ爲サザルトキハ本會社ハ二週間ヲ下ラザル一定ノ期間内ニ其ノ株式ヲ讓渡スベキ旨及讓渡サザルトキハ其ノ株券ヲ本會社ニ提出スベキ旨ノ催告ヲ爲スモノトス

前項ノ規定ニ依リ株券ノ提出ヲ受ケタルトキハ本會社ハ其ノ株式ヲ賣却ス

株主第二項ノ期間内ニ其ノ株式ヲ讓渡サズ又ハ株券ノ提出ヲ爲サザリシ場合ニ於テハ本會社ハ其ノ株券ノ無効ヲ公告シ新株券ヲ發行シテ之ニ依リテ其ノ株式ヲ賣却ス前四項ノ規定ニ依ル株式ノ讓渡ニ關スル株券ノ名義書換ハ第十九條ノ名義書換停止期間中ト雖モ之ヲ爲スコトヲ得

第三項又ハ第四項ノ賣却ニ依ル賣得金ハ遲滞ナク之ヲ從前ノ株主ニ交付ス但シ賣却及公告ニ要シタル費用ハ之ヲ控除ス

第十一條 本會社ノ株券ハ一株券、十株券、五十株券、百株券及千株券ノ五種トス

第十二條 株金拂込ハ一株ニ付第一回ヲ十二圓五十錢トシ第二回以後ノ拂込ハ事業ノ

必要ニ應ジ總裁其ノ拂込ノ金額及期日ヲ定メ少クトモ三十日前ニ各株主ニ之ガ通知ヲ發スルモノトス

第十三條 株主株金拂込期間内ニ株金ノ拂込ヲ爲サザルトキハ其ノ拂込ムベキ金額ニ對シ百圓ニ付一日四錢ノ割合ヲ以テ違約金ヲ支拂フモノトス

第十四條 株主又ハ其ノ法定代理人ハ株式取得ノトキ其ノ氏名、住所及印鑑ヲ本會社ニ届出ヅベシ其ノ變更アリタルトキ亦同ジ

第十五條 會社其ノ他公私ノ法人ガ本會社ノ株式ヲ所有スルトキハ其ノ代表者ヲ定メ本會社ノ株主名簿ニ之ガ記載ヲ受クベシ

第十六條 株式ノ讓渡ニ依リ株券ノ名義書換ヲ爲サントスルトキハ本會社所定ノ書式ニ依リ當事者連印ノ書面ヲ作成シ之ニ株券及本會社ニ於テ必要ト認ムル證據書類ヲ添ヘ本會社ニ其ノ請求ヲ爲スベシ

改氏名、相續其ノ他ノ事由ニ因リ株券ノ名義書換ヲ爲サントスルトキハ前項ニ準ジテ本會社ニ其ノ請求ヲ爲スベシ

第十七條 株券ノ種類ノ變更ヲ爲サントスル株主ハ株券引換請求書ニ株券ヲ添ヘ之ヲ本會社ニ提出スベシ

株券ヲ亡失シタル株主ハ其ノ事由ヲ記シタル書面ヲ作成シ本會社ニ於テ適當ト認ム

ル保證人二名以上ノ連印ヲ以テ本會社ニ新株券交付ノ請求ヲ爲スコトヲ得
前項ノ請求アリタルトキハ本會社ハ請求者ノ費用ヲ以テ直ニ其ノ旨ヲ公告シ三十日
ヲ經ルモ異議ヲ申立ツル者ナキトキニ限り新株券ヲ交付スルモノトス
株券汚損又ハ毀損シタルトキハ株主ハ其ノ事由ヲ記シ株券ヲ添へ本會社ニ之ヲ提出
シ新株券ノ交付ヲ請求スルコトヲ得此ノ場合ニ於テ本會社其ノ眞偽ヲ鑑別シ難キト
キハ株券亡失ノ例ニ依ル

第十八條 株券ノ名義書換ノ手数料ハ株券一通ニ付二十錢トシ株券ノ引換其ノ他新株
券ノ交付ノ手数料ハ新株券一通ニ付五十錢トス

第十九條 本會社ハ六月一日ヨリ定時總會終結ノ日迄株式讓渡ニ因ル株券ノ名義書換
ヲ停止ス

前項ノ外特ニ必要アルトキハ豫メ公告ノ上株式ノ讓渡ニ因ル株券ノ名義書換ヲ停止
スルコトアルベシ

第三章 株主總會

第二十條 本會社ノ定時株主總會ハ毎年六月、臨時株主總會ハ必要アル毎ニ總裁之ヲ
招集ス

總會ノ日時及場所ハ總裁之ヲ定ム

第二十一條 總會ノ議長ハ總裁之ニ當ル總裁事故アルトキハ副總裁之ニ當リ總裁副總
裁共ニ事故アルトキハ理事中ノ一人之ニ當ル

第二十二條 株主ハ本會社ノ他ノ株主ニ委任シテ其ノ議決權ヲ行フコトヲ得此ノ場合
ニ於テハ本會社ニ委任狀ヲ差出スベシ

第二十三條 總會ノ議長ハ株主トシテ其ノ議決權ヲ行使スルコトヲ妨ゲズ

第二十四條 總會ノ決議ハ出席シタル株主ノ議決權ノ過半數ヲ以テ之ヲ爲スモノトス
但シ可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル

第二十五條 定款ノ變更、合併及解散ノ決議ハ政府ノ認可ヲ受クルニ非ザレバ其ノ效
力ヲ生ゼザルモノトス

第二十六條 總會ノ議事ノ要領ハ總會決議錄ニ記載シ議長及議長ノ指名シタル出席株
主二名以上之ニ記名捺印スベシ

第四章 役員

第二十七條 本會社ニ總裁副總裁各一人、理事三人以上及監事二人以上ヲ置ク

第二十八條 總裁ハ本會社ヲ代表シ其ノ業務ヲ總理ス

副總裁ハ總裁事故アルトキハ其ノ職務ヲ代理シ總裁缺員ノトキハ其ノ職務ヲ行フ

副總裁及理事ハ總裁ヲ補助シ本會社ノ業務ヲ分掌ス

監事ハ本會社ノ業務ヲ監査ス

第二十九條 總裁及副總裁ハ政府之ヲ命ジ其ノ任期ヲ五年トス
理事ハ株主中ヨリ株主總會ニ於テ二倍ノ候補者ヲ選舉シ政府其ノ中ヨリ之ヲ命ジ其ノ任期ヲ四年トス

監事ハ株主中ヨリ株主總會ニ於テ之ヲ選任シ其ノ任期ヲ三年トス

第三十條 理事中缺員ヲ生ジ補缺ノ必要アルトキハ總會ニ於テ株主中ヨリ二倍ノ候補者ヲ選舉シ政府其ノ中ヨリ其ノ後任者ヲ命ジ前任者ノ殘任期間其ノ職ニ就カシム

第三十一條 監事中缺員ヲ生ジ補缺ノ必要アルトキハ總會ニ於テ株主中ヨリ其ノ後任者ヲ選任シ前任者ノ殘任期間其ノ職ニ就カシム

第三十二條 本會社ニ參與若干名ヲ置クコトヲ得

參與ハ本會社ノ重要ナル業務ニ關シ總裁ノ諮問ニ應ズルモノトス
參與ハ總裁之ヲ囑託シ無給トス

第五章 營業

第三十三條 本會社ハ左ノ事業ノ經營又ハ之ニ對スル投資其ノ他ノ助成ヲ爲スモノトス

一 肥料工業其ノ他電氣化學工業

二 水産及鑛産ノ資源開發事業

三 水面埋立事業

四 農村工業

五 其ノ他東北地方振興ニ關スル諸事業

第六章 東北興業債券

第三十四條 本會社ハ拂込ミタル株金額ノ五倍ヲ限り東北興業債券ヲ發行スルコトヲ得

東北興業債券ヲ發行スル場合ニ於テハ第二十四條ノ規定ニ依ル株主總會ノ決議ヲ經ルコトヲ要ス

第三十五條 東北興業債券ヲ發行セントスル場合ニ以テハ政府ノ認可ヲ受クルモノトス

第三十六條 東北興業債券ハ無記名式トス但シ應募者又ハ所有者ノ請求ニ因リ記名式ト爲スコトヲ得

第三十七條 東北興業債券ノ所有者ハ本會社ノ財産ニ付他ノ債權者ニ先チテ自己ノ債權ノ辨濟ヲ受クル權利ヲ有ス

第三十八條 本會社ハ社債借換ノ爲一時第三十四條ノ制限ニ依ラズ東北興業債券ヲ發

行スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ發行後一箇月以内ニ其ノ社債總額ニ相當スル舊東北興業債券ヲ償還スベキモノトス

第三十九條 無記名東北興業債券ヲ亡失シタルトキハ新債券ノ交付ヲ請求スルコトヲ得

前項ノ請求アリタルトキハ本會社ハ請求人ノ費用ヲ以テ公示催告ノ手續ヲ爲シ無効ノ宣告アリタル後ニ非ザレバ之ヲ交付セズ但シ天災事變其ノ他避クベカラザル事由ニ因リ滅失シタルコト明確ナル場合ニ於テハ第十七條ノ規定ヲ準用ス

第四十條 第十六條ノ規定ハ記名東北興業債券ノ名義書換ノ場合ニ、第十七條第二項及第三項ノ規定ハ記名東北興業債券ヲ亡失シタル場合ニ、第十七條第四項ノ規定ハ東北興業債券ヲ汚損又ハ毀損シタル場合ニ、第十八條ノ規定ハ東北興業債券ノ名義書換及債券ノ引換其ノ他新債券ノ交付ノ手数料ニ之ヲ準用ス

第七章 計 算

第四十一條 本會社ノ營業年度ハ四月一日ヨリ翌年三月三十一日迄トス

第四十二條 本會社ハ當該年度總益金（政府ヨリノ補給金ヲ含ム）ヨリ總損金（政府ヘノ償還金ヲ含ム）ヲ控除シタル殘餘ヲ以テ利益金トス

第四十三條 本會社ノ利益金ハ左ノ方法ニ依リ政府ノ認可ヲ受ケ之ヲ處分スルモノト

ス

一 法定準備金

二 役員賞與金

三 利益金額ヨリ前二號ノ金額ヲ控除シタル殘餘ハ之ヲ株主ニ配當シ又ハ後期繰越金ト爲スベシ

第四十四條 本會社ノ每營業年度ニ於ケル配當シ得ベキ利益金額ガ拂込ミタル株金額ニ對シ第三營業年度迄ニ在リテハ年百分ノ四、第四營業年度以降ニ在リテハ年百分ノ六ノ割合ニ達セザルトキハ第十五營業年度迄之ニ達セシムベキ金額ハ政府ノ補給ヲ受クルモノトス但シ其ノ額ハ每營業年度ニ於テハ拂込ミタル株金額ニ對シ年百分ノ六ノ割合、各營業年度ヲ通ジテハ五百五十萬圓ヲ超ユルコトヲ得ザルモノトス

每營業年度ニ於ケル配當シ得ベキ利益金額ガ拂込ミタル株金額ニ對シ年百分ノ六ノ割合ヲ超過スルトキハ其ノ超過額ハ先ヅ前項ノ規定ニ依ル補給金ノ償還ニ充ツルモノトス

第十五營業年度迄每營業年度ニ於ケル配當シ得ベキ利益金額ガ拂込ミタル株金額ニ對シ年百分ノ六ノ割合ヲ超過スルトキハ年百分ノ六ヲ超エ百分ノ九迄ノ金額ニ付テハ其ノ二分ノ一、年百分ノ九ヲ超ユル金額ニ付テハ其ノ全額ヲ配當準備ノ爲別ニ積

立ツルモノトス

第二項ノ規定ニ依リ補給金ヲ償還シ尙殘餘アリタルトキハ之ヲ前項ノ拂込ミタル株金額ニ對シ年百分ノ六ノ割合ヲ超過シタル當該營業年度ノ利益金ト看做ス
前二項ノ規定ニ依ル積立金ハ後營業年度ニ於ケル第一項ノ規定ニ依ル補給金ノ計算ニ付テハ之ヲ配當シ得ベキ利益金ト看做ス

第四十五條 株主配當金ハ六月一日現在ノ株主名簿ニ登録セラレタル株主ニ之ヲ支拂フモノトス

配當金ノ拂渡期日及場所ハ總裁之ヲ定メ株主ニ通知スルモノトス

附 則

第四十六條 本會社ノ設立費用ハ八萬圓ヲ限度トス

前項ノ金額中政府ノ立替ニ係ルモノハ政府ニ之ヲ返納スルモノトス

右ハ昭和十一年六月十六日付ヲ以テ認可シタル東北興業株式會社

定款原本ト相違ナキコトヲ認證ス

昭和十一年十月七日

内閣東北振興事務局長 松井春生

東北振興電力株式會社定款

昭和十一年六月十六日認可

(東京小松印刷所納)

東北振興電力株式會社定款

第一章 總 則

第一條 本會社ハ東北振興電力株式會社法ニ依リ設立シ東北振興電力株式會社ト稱ス
第二條 本會社ハ東北地方ノ振興ヲ圖ル爲同地方ニ於ケル電氣事業ヲ營ムヲ以テ目的トス

本會社ハ政府ノ認可ヲ受ケ前項ノ事業ニ附帶スル業務ヲ營ミ又ハ東北地方ニ於ケル他ノ電氣事業ニ投資スルコトヲ得

第三條 本會社ノ資本ハ三千萬圓トス但シ政府ノ認可ヲ受ケ之ヲ増加スルコトヲ得

第四條 本會社ハ本店ヲ仙臺市ニ、支店ヲ東京市ニ置ク

第五條 本會社ノ存立期間ハ設立登記ノ日より五十年トス但シ政府ノ認可ヲ受ケ之ヲ延長スルコトヲ得

第六條 本會社ノ公告ハ官報並ニ本店所在地ニ於テ所轄裁判所ガ商業登記事項ヲ公告スル新聞紙ヲ以テス

第二章 株 式

第七條 本會社ノ株式ハ六十萬株トシ一株ノ金額ヲ五十圓トス

第八條 本會社ノ株式ハ記名式トシ政府、公共團體、帝國臣民又ハ帝國法人ニシテ社員、株主若ハ業務ヲ執行スル役員ノ半數以上又ハ資本ノ半額以上若ハ議決權ノ過半數ガ外國人又ハ外國法人ニ屬セザルモノニ限り之ヲ所有スルコトヲ得

第九條 本會社ノ株主ニシテ前條ノ資格ヲ喪失シタルトキハ遲滞ナク其ノ旨ヲ會社ニ通知シ且其ノ資格喪失ノ日ヨリ二箇月以内ニ其ノ株式ヲ他ニ讓渡スコトヲ要ス
株主前項ノ規定ニ違反シテ其ノ株式ノ讓渡ヲ爲サザルトキハ本會社ハ二週間ヲ下ラザル一定ノ期間内ニ其ノ株式ヲ讓渡スベキ旨及讓渡サザルトキハ其ノ株券ヲ本會社ニ提出スベキ旨ノ催告ヲ爲スモノトス

前項ノ規定ニ依リ株券ノ提出ヲ受ケタルトキハ本會社ハ其ノ株式ヲ賣却ス
株主第二項ノ期間内ニ其ノ株式ヲ讓渡サズ又ハ株券ノ提出ヲ爲サザリシ場合ニ於テハ本會社ハ其ノ株券ノ無効ヲ公告シ新株券ヲ發行シテ之ニ依リテ其ノ株式ヲ賣却ス
前四項ノ規定ニ依ル株式ノ讓渡ニ關スル株券ノ名義書換ハ第十八條ノ名義書換停止期間中ト雖モ之ヲ爲スコトヲ得

第三項又ハ第四項ノ賣却ニ依ル賣得金ハ遲滞ナク之ヲ從前ノ株主ニ交付ス但シ賣却及公告ニ要シタル費用ハ之ヲ控除ス

第十條 本會社ノ株券ハ一株券、十株券、五十株券、百株券及千株券ノ五種トス

第十一條 株金拂込ハ一株ニ付第一回ヲ十二圓五十錢トシ第二回以後ノ拂込ハ事業ノ必要ニ應ジ社長其ノ拂込ノ金額及期日ヲ定メ少クトモ三十日前ニ各株主ニ之ガ通知ヲ發スルモノトス

第十二條 株主株金拂込期間内ニ株金ノ拂込ヲ爲サザルトキハ其ノ拂込ムベキ金額ニ對シ百圓ニ付一日四錢ノ割合ヲ以テ違約金ヲ支拂フモノトス

第十三條 株主又ハ其ノ法定代理人ハ株式取得ノトキ其ノ氏名、住所及印鑑ヲ本會社ニ届出ヅベシ其ノ變更アリタルトキ亦同ジ

第十四條 會社其ノ他公私ノ法人ガ本會社ノ株式ヲ所有スルトキハ其ノ代表者ヲ定メ本會社ノ株主名簿ニ之ガ記載ヲ受クベシ

第十五條 株式ノ讓渡ニ因リ株券ノ名義書換ヲ爲サントスルトキハ本會社所定ノ書式ニ依リ當事者連印ノ書面ヲ作成シ之ニ株券及本會社ニ於テ必要ト認ムル證據書類ヲ添ヘ本會社ニ其ノ請求ヲ爲スベシ

改氏名、相續其ノ他ノ事由ニ因リ株券ノ名義書換ヲ爲サントスルトキハ前項ニ準ジテ本會社ニ其ノ請求ヲ爲スベシ

第十六條 株券ノ種類ノ變更ヲ爲サントスル株主ハ株券引換請求書ニ株券ヲ添ヘ之ヲ本會社ニ提出スベシ

株券ヲ亡失シタル株主ハ其ノ事由ヲ記シタル書面ヲ作成シ本會社ニ於テ適當ト認ムル保證人二名以上ノ連印ヲ以テ本會社ニ新株券交付ノ請求ヲ爲スコトヲ得
前項ノ請求アリタルトキハ本會社ハ請求者ノ費用ヲ以テ直ニ其ノ旨ヲ公告シ三十日ヲ經ルモ異議ヲ申立ツル者ナキトキニ限り新株券ヲ交付ス
株券汚損又ハ毀損シタルトキハ株主ハ其ノ事由ヲ記シ株券ヲ添ヘ本會社ニ之ヲ提出シ新株券ノ交付ヲ請求スルコトヲ得此ノ場合ニ於テ本會社其ノ眞偽ヲ鑑別シ難キトキハ株券亡失ノ例ニ依ル
第十七條 株券ノ名義書換ノ手数料ハ株券一通ニ付二十錢トシ株券ノ引換其ノ他新株券ノ交付ノ手数料ハ新株券一通ニ付五十錢トス
第十八條 本會社ハ六月一日ヨリ定時總會終結ノ日迄株式讓渡ニ因ル株券ノ名義書換ヲ停止ス
前項ノ外特ニ必要アルトキハ豫メ公告ノ上株式ノ讓渡ニ因ル株券ノ名義書換ヲ停止スルコトアルベシ
第三章 株主總會
第十九條 本會社ノ定時株主總會ハ毎年六月、臨時株主總會ハ必要アル毎ニ社長之ヲ招集ス

總會ノ日時及場所ハ社長之ヲ定ム

第二十條 總會ノ議長ハ社長之ニ當ル社長事故アルトキハ副社長之ニ當リ社長副社長共ニ事故アルトキハ理事中ノ一人之ニ當ル

第二十一條 株主ハ本會社ノ他ノ株主ニ委任シテ其ノ議決權ヲ行フコトヲ得此ノ場合ニ於テハ本會社ニ委任狀ヲ差出スベシ

第二十二條 總會ノ議長ハ株主トシテ其ノ議決權ヲ行使スルコトヲ妨ゲズ

第二十三條 總會ノ決議ハ出席シタル株主ノ議決權ノ過半数ヲ以テ之ヲ爲スモノトス但シ可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル

第二十四條 定款ノ變更、合併及解散ノ決議ハ政府ノ認可ヲ受クルニ非ザレバ其ノ效力ヲ生ゼザルモノトス

第二十五條 總會ノ議事ノ要領ハ總會決議錄ニ記載シ議長及議長ノ指名シタル出席株主二名以上之ニ記名捺印スベシ

第四章 役員

第二十六條 本會社ニ社長副社長各一人、理事三人以上及監事二人以上ヲ置ク

第二十七條 社長ハ本會社ヲ代表シ其ノ業務ヲ總理ス

副社長ハ社長事故アルトキハ其ノ職務ヲ代理シ社長缺員ノトキハ其ノ職務ヲ行フ

副社長及理事ハ社長ヲ補助シ本會社ノ業務ヲ分掌ス
監事ハ本會社ノ業務ヲ監査ス

第二十八條 社長及副社長ハ政府之ヲ命ジ其ノ任期ヲ五年トス
理事ハ株主中ヨリ株主總會ニ於テ二倍ノ候補者ヲ選舉シ政府其ノ中ヨリ之ヲ命ジ其
ノ任期ヲ四年トス

監事ハ株主中ヨリ株主總會ニ於テ之ヲ選任シ其ノ任期ヲ三年トス
第二十九條 理事中缺員ヲ生ジ補缺ノ必要アルトキハ總會ニ於テ株主中ヨリ二倍ノ候

補者ヲ選舉シ政府其ノ中ヨリ其ノ後任者ヲ命ジ前任者ノ殘任期間其ノ職ニ就カシム
第三十條 監事中缺員ヲ生ジ補缺ノ必要アルトキハ總會ニ於テ株主中ヨリ其ノ後任者
ヲ選任シ前任者ノ殘任期間其ノ職ニ就カシム

第三十一條 本會社ニ參與若干名ヲ置クコトヲ得
參與ハ本會社ノ重要ナル業務ニ關シ社長ノ諮問ニ應ズルモノトス
參與ハ社長之ヲ囑託シ無給トス

第五章 計算

第三十二條 本會社ノ營業年度ハ四月一日ヨリ翌年三月三十一日迄トス
第三十三條 本會社ハ當該年度總益金（政府ヨリノ補給金ヲ含ム）ヨリ總損金（政府

ヘノ償還金ヲ含ム）ヲ控除シタル殘餘ヲ以テ利益金トス

第三十四條 本會社ノ利益金ハ左ノ方法ニ依リ政府ノ認可ヲ受ケ之ヲ處分スルモノト
ス

一 法定準備金

二 役員賞與金

三 利益金額ヨリ前二號ノ金額ヲ控除シタル殘餘ハ之ヲ株主ニ配當シ又ハ後期繰越
金ト爲スベシ

第三十五條 本會社ノ每營業年度ニ於ケル配當シ得ベキ利益金額ガ拂込ミタル株金額
ニ對シ第三營業年度迄ニ在リテハ年百分ノ四、第四營業年度以降ニ在リテハ年百分
ノ六ノ割合ニ達セザルトキハ第十營業年度迄之ニ達セシムベキ金額ハ政府ノ補給ヲ
受クルモノトス但シ其ノ額ハ每營業年度ニ於テハ拂込ミタル株金額ニ對シ年百分ノ
四ノ割合、各營業年度ヲ通ジテハ五百五十萬圓ヲ超ユルコトヲ得ザルモノトス
每營業年度ニ於ケル配當シ得ベキ利益金額ガ拂込ミタル株金額ニ對シ年百分ノ六ノ
割合ヲ超過スルトキハ其ノ超過額ハ先ヅ前項ノ規定ニ依ル補給金ノ償還ニ充ツルモ
ノトス

第十營業年度迄每營業年度ニ於ケル配當シ得ベキ利益金額ガ拂込ミタル株金額ニ對

シ年百分ノ六ノ割合ヲ超過スルトキハ年百分ノ六ヲ超エ百分ノ九迄ノ金額ニ付テハ
其ノ二分ノ一、年百分ノ九ヲ超ユル金額ニ付テハ其ノ全額ヲ配當準備ノ爲別ニ積立
ツルモノトス
第二項ノ規定ニ依リ補給金ヲ償還シ尙殘餘アリタルトキハ之ヲ前項ノ拂込ミタル株
金額ニ對シ年百分ノ六ノ割合ヲ超過シタル當該營業年度ノ利益金ト看做ス
前二項ノ規定ニ依ル積立金ハ後營業年度ニ於ケル第一項ノ規定ニ依ル補給金ノ計算
ニ付テハ之ヲ配當シ得ベキ利益金ト看做ス
第三十六條 株主配當金ハ六月一日現在ノ株主名簿ニ登録セラレタル株主ニ之ヲ支拂
フモノトス

配當金ノ拂渡期日及場所ハ社長之ヲ定メ株主ニ通知スルモノトス

附 則

第三十七條 本會社ノ設立費用ハ七萬圓ヲ限度トス

前項ノ金額中政府ノ立替ニ係ルモノハ政府ニ之ヲ返納スルモノトス

右ハ昭和十一年六月十六日付ヲ以テ認可シタル東北振興電力株式會社
定款原本ト相違ナキコトヲ認證ス

昭和十一年十月七日

内閣東北振興事務局長 松井春生